



旧倉敷市庁舎(倉敷市立美術館)



(写真提供: 倉敷市教育委員会)

指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	きゅうくらしきしちょうしゃ(くらしきしりつびじゅつかん)
所在地	倉敷市中央
登録年月日	令和2年8月17日
解説	昭和35年(1960年)に倉敷市庁舎として建設され、現在は市立美術館として活用されている。鉄筋コンクリート造地上三階地下一階建て。コンクリート打ち放しの柱や梁を平滑に見せる外観で、2階を太い柱と約20mの長大なプレストレスコンクリートの横架材で支える。南面には、先端を湾曲させた庇を付けて変化を持たせる。1、2階中心部に吹き抜けの大空間を設け、壁面を幾何学的な意匠で飾る。建築家丹下健三によるモダニズム庁舎建築の好例である。
アクセス方法	JR倉敷駅より徒歩10分
公開状況	開館時間:9:00~17:15/建物の見学のみは無料/休館:月曜日(祝日の場合翌日), 12/28~1/4, その他/問い合わせ先:086-425-6034(倉敷市立美術館)
設備	トイレ  障害者用トイレ 
備考	専用駐車場はないため、周辺の有料駐車場を利用してください。

きつずページ



(写真提供:倉敷市教育委員会)

していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	旧倉敷市庁舎(倉敷市立美術館)
よみかた	きゅうくらしきしちょうしゃ(くらしきしりつび じゅつかん)
しょざいち (所在地)	倉敷市中央
とうろくしたひ (登録した日)	令和2年8月17日
せつめい	鉄筋コンクリート造の庁舎です。地上三階 地下一階建て、コンクリート打ち放しの柱 や梁(はり)を平たく見せる外観です。建築 家丹下健三によるモダニズム庁舎建築の 良い例です。